



ビルドゥング・教育・形成 : 進歩主義教育セミナー 報告

川地, 亜弥子

(Citation)

教育科学論集, 27:63-63

(Issue Date)

2024-03-31

(Resource Type)

departmental bulletin paper

(Version)

Version of Record

(JaLCD0I)

<https://doi.org/10.24546/0100489615>

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/0100489615>



ビルドゥング・教育・形成

——進歩主義教育セミナー報告——

Bildung, Education and Formation: Seminar report of Progressive Education

川 地 亜弥子*

KAWAJI Ayako

(*人間発達環境学研究所・准教授)

キーワード：進歩主義教育 Progressive Education, 翻訳 translation, 教育 Education/ Kyoiku/ Bildung in German

英語の education、ドイツ語の Bildung、日本語の教育 (Kyoiku) という3つの言葉は、どのように変化し、重なり、移り変わっているのだろうか。この問いが、2022年10月15日の PEJ (Yamasaki and Kuno eds. (2017) の通称) レビューセミナーで浮かび上がった (このセミナーの記録は本誌26号、pp.53-73 参照)。PEJ 編者の山崎洋子氏と、用語に関する新たなセミナーの企画を行い、下記の通り開催した (所属は開催当時)。

日時： 2023年5月13日 (土) 17:00-19:30

場所： 東京ガーデンパレス、Zoom ミーティング
内容：

開会挨拶 山崎洋子氏 (武庫川女子大学、PEJ 編者)
話題提供1

“BILDUNG: A German Pedagogical Concept”

Dr Karsten Kenklies

Senior Lecturer for Education Studies
(History and Philosophy of Education),
Course Leader MSc Education Studies,
School of Education, University of
Strathclyde

話題提供2

“Pedagogical Semantics Formation through
Translation: The role of the German concept
of Bildung in shaping Japanese pedagogy”

山名淳氏

東京大学大学院情報学環学際情報学圏文化・人
間情報学コース 教授

全体討論

開会挨拶 久野弘幸氏 (中京大学、PEJ 編者)

司会・コーディネーター 川地亜弥子 (PEJ 執筆者)

本セミナーでは、Karsten 氏からドイツのビルドゥングの語が歴史的にどのように変遷してきたのかについて話題提供を頂いた。

次に、山名氏から日本におけるビルドゥング概

念の受容と変遷について、陶冶と形成を中心に、教育、文化、発達、教養の語についても整理しながらお話しいただいた。その際に、ドイツ語論考 Yamana (2018) の英語翻訳を公開して頂いた。

山名氏に、本誌への掲載をご快諾頂き、ここに一般読者にも公開する次第である。山名氏の好意に改めて感謝申し上げる。

山名氏の論考は、日本語版も山名 (2015) として公開されている。今回の英語版公開により、独・日・英の用語の比較が可能となった。今後、日本の教育の理論及び実践研究をどのような用語を用いて表現していくのか、また、国外の教育について、どのような日本語を用いて分析・研究していくのか、大学院生等の若手研究者を含めて、議論を進めていきたい。

参考文献：

Yamana, J. (2018), *Wie >Bildung< die pädagogische Semantik in Japan bildet. Eine Beobachtung des Herumtollens von Bedeutungen in Übersetzungen*, Mattig.R./Mathias,M./Zehbe,K. (Hrsg.), *Bildung in fremden Sprachen? Pädagogische Perspektiven auf globalisierte Mehrsprachigkeit*. Bielefeld: transcript Verlag, S. 253-273.

山名淳 (2015) 『『陶冶』と『人間形成』：ビルドゥング (Bildung) をめぐる教育学的な意味世界の構成』小笠原道雄編『教育哲学の課題 「教育の知とは何か」：啓蒙・革新・実践』福村出版、pp.203-220.

Yamasaki, Y. and Kuno, H. eds. (2017) *Educational Progressivism, Cultural Encounters and Reform in Japan*, Oxon: Routledge.